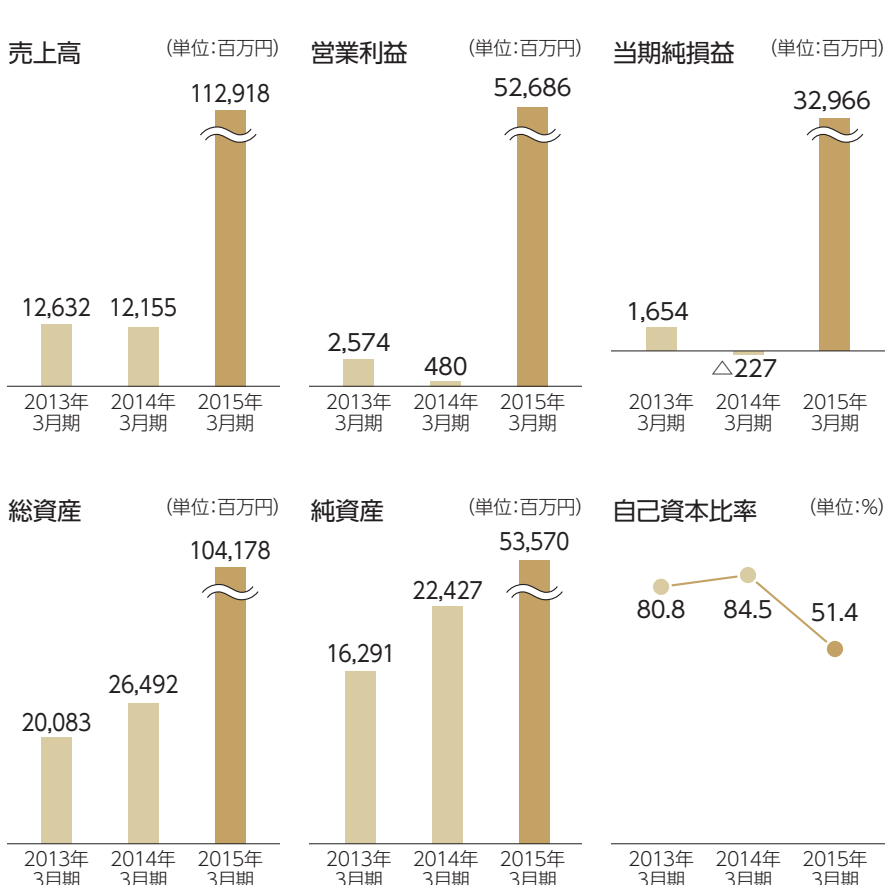


業績・財務

業績 「モンスターストライク」の好調により大幅な増収増益

配当 1株当たり59円の期末配当を実施、年間合計82円に

	2015年 3月期	2014年 3月期
売上高	112,918	12,155
営業利益	52,686	480
経常利益	52,706	263
当期純損益	32,966	△227
流動資産	83,370	21,917
固定資産	20,808	4,575
流動負債	50,608	4,046
固定負債	—	19
純資産	53,570	22,427



会社情報

会社概要 (2015年3月31日現在)

会社名 株式会社mixi(mixi, Inc.)
所在地 〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目2番20号
住友不動産渋谷ファーストタワー

ホームページアドレス <http://mixi.co.jp/>

設立 1999年6月3日
資本金 70億34百万円
従業員数 437名(連結・正社員のみ)
役員 代表取締役社長 森田 仁基
(2015年6月25日現在)

取締役 荻野 泰弘
取締役 西尾 修平
取締役 木村 弘毅
取締役会長 笠原 健治
社外取締役 中村 伊知哉
社外取締役 青柳 立野
常勤監査役 加藤 孝子
社外監査役 佐藤 孝幸
社外監査役 若松 弘之

株式の状況 (2015年3月31日現在)

発行可能株式総数 264,000,000株
発行済株式の総数 83,203,000株
株主数 35,245名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
笠原 健治	39,178,000	47.08
個人株主	2,550,000	3.06
MSCO CUSTOMER SECURITIES	2,435,394	2.92
J.P. MORGAN CLEARING CORP-CLEARING	1,448,790	1.74
MORGAN STANLEY & CO. LLC	1,354,164	1.62

注) 上記の他、自己株式が2,592,500株あります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所 証券代行部

郵便物送付先：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先：☎0120-782-031
インターネットホームページURL：
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

電子公告 <http://mixi.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

公告の方法

mixi

mixiREPORT

2014.4.1～2015.3.31 2015年3月期 報告書

に、「モンスターストライク」に続く新たなスマートフォンネイティブゲームの開発に着手し、ゲームを通じてコミュニケーションを楽しむという新しい文化を創っていきます。

メディアプラットフォーム事業では、チケットフリマサービス「チケットキャンプ」を運営するフンザ社の株式取得、及び、女性向けファッションコマースサービス「MUSE & Co.」を運営するミュージコー社の株式取得を通じて、B2C及びC2Cサービスの事業領域拡大を図ってまいりました。また、社内発新規事業開発にも積極的に取り組んでおり、フォトブック事業「ノハナ」は登録会員数が100万人を突破。サロン予約アプリの「minimo」もサロンアーティスト登録数1万人以上、サロン利用ユーザー数は月間で10万人を超える規模にまで成長しております。

今後、メディアプラットフォーム事業では、SNS「mixi」で培い、「モンスターストライク」を大きく飛躍させた、マーケティング・アプリ開発・カスタマーサポート等のノウハウを元に、B2C及びC2Cサービスにおいて新しい文化を創るサービスを生み出し続けてまいります。

当社グループは、SNS「mixi」で友人同士がインターネットを通じてコミュニケーションするという文化や、コミュニティという場で共通の趣味・嗜好を通じてつながりを創るという文化、また「モンスターストライク」では、フェイス・トゥ・フェイスでゲームを通じてコミュニケーションを楽しむという文化を創ってまいりました。今後も、それが浸透して新しい文化となるような、多くのユーザーにとって必要となり、楽しんでいただけるサービスの創造に努めてまいります。

株主還元としましては、1株当たり中間配当23円、期末配当59円、通期で82円の配当を実施いたしました。2016年3月期は、通期で129円を計画しております。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「モンスターストライク」の好調により大幅な増収増益を達成

当社グループは、当期末より、決算における報告セグメントを、スマートフォンネイティブゲームを中心としたサービスを提供する「エンターテインメント事業」とインターネットを活用したB2C及びC2Cサービスを運営する「メディアプラットフォーム事業」の2つに変更いたしました。

通期の連結業績は、「モンスターストライク」の売上高が当第4四半期には400億円を突破するなど順調に拡大したことで、売上高1,129億円、営業利益526億円、当期純利益329億円となりました。

新しい文化を創るサービスを生み出し続ける

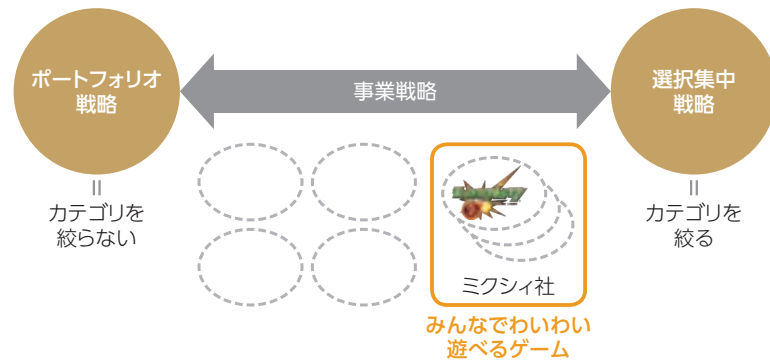
エンターテインメント事業では、「モンスターストライク」の利用者数を順調に伸ばし続け、世界累計利用者数は3,000万人(5月時点)を突破いたしました。この大きな成長の要因には、効果的なメディアミックスの実施があると考えております。テレビCMや大規模な屋外広告等のプロモーションのみならず、動画コンテンツの充実、リアルイベントの実施、アーゲードゲームやグッズの製作などに加え、ゲーム内での映画や人気アニメとのタイアップも継続拡大いたしました。

今後、エンターテインメント事業では、「モンスターストライク」を広く認知される資産価値の高いコンテンツ(国民的IP)へと成長させるとともに、「みんなでわいわい遊べるゲーム」をコンセプト

エンターテインメント事業戦略

新規タイトルの創出

新たなスマートフォンネイティブゲームの開発に着手しています。SNS「mixi」及び「モンスターストライク」で培ってきた「コミュニケーション」をキーに据え、「みんなでわいわい遊べるゲーム」をコンセプトに絞ったゲーム開発に注力。今後は、複数タイトルを開発し、その中から厳選したタイトルを年間約1本のペースでリリースして、売上を積み上げていく方針です。



メディアミックス

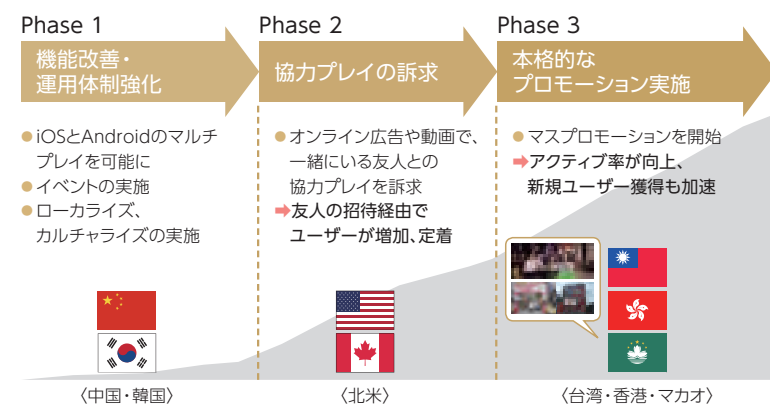
「モンスターストライク」のアニメ化が決定し、またアニメと連動した形での任天堂3DS版「モンスターストライク」の開発も進んでいます。これまでも様々なメディアを通じて露出するメディアミックスにより、「モンスターストライク」の認知度を広く向上させ、成長を促進してきました。新規タイトルについても、「モンスターストライク」で培ったメディアミックスのノウハウを元に、国民的IPへの成長を実現していきます。



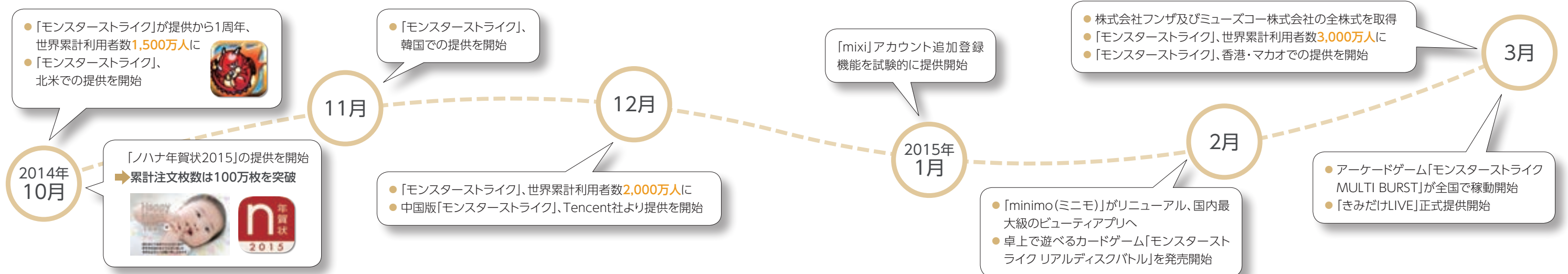
海外展開

提供開始から1周年を迎えた台湾では、4人集まって遊ぶマルチプレイの魅力がユーザーに浸透し、テレビCMや屋外広告等の大規模プロモーションを実施。利用ユーザー数が300万人を超えるまでに成長しました。その他の地域についても、各国の利用状況ごとに運用体制やプロモーション方法を適宜検討・実施していきます。

また新規タイトルについても、国内のメディアミックス手法を取り入れながら海外に展開し、大きく成長させていく方針です。



下半期の取り組み



メディアプラットフォーム事業戦略

社内発 新規事業の創出

当第4四半期には、アーティストやアイドルがユーザー1人のために、1対1でライブを行うコミュニケーションサービス「きみだけLIVE」、また4月には家族に特化した子どもの写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」を立ち上げ、順調に利用者を拡大しています。今後も社内の新規事業開発プログラムを中心に、ユーザーに新しい価値を提供できるサービスの開発を進めていきます。



M&Aによるポートフォリオの拡大

当第4四半期は、女性向けファッションコマースサービスを運営するミュージコー社とチケットフリマサービスを展開するファンザ社の2社をグループに迎え入れ、B2C及びC2Cサービスの事業領域を拡大させました。今後も、ユーザーにとってより魅力的で価値のあるサービスのM&Aを積極化し、事業ポートフォリオを拡大させていきます。



mixiでの知見を元にマーケティング及びサービス連携を加速

SNS「mixi」で培い、「モンスターストライク」を大きく飛躍させた、マーケティング・アプリ開発・カスタマーサポートなどのノウハウを用いて社内発の新規事業及びM&Aにより獲得したサービスを連携。直近では「mixiコミュニティ」とチケットフリマサービス「チケットキャンプ」の連動企画を開始しています。今後も連携することで双方の事業拡大を狙えるような事例を多数創造し、事業全体の成長を加速させていきます。

